

自由律俳句

おおくさ編集室選

ふつくらと新聞届く春の兆し	生山 渡辺 圭子
ぼんやりと外灯が潤む冬の夕暮れ	茶屋 長谷川由美子
ぼこぼこ生まれ出て来る春を待つ	茶屋 木山 輝子
花瓶の梅が微かに匂うせかせか二月行く	茶屋 小林 道子
会いたくて便りに秘めて送る梅一輪	茶屋 木山 操子
銀色のネコ柳もう春なんだ	生山 弓場 里恵
初雪が急ぐ白菜取り込んで漬ける	印賀 久代 幹子
背にぬくい道端腰おろし語らう一時	神戸上 柴田 篤子
畑に残した白菜吹き立つ陽の温もり	茶屋 藤原 寿郎
柳芽見え手さし延べた小路の散歩	茶屋 岸本 治枝
神の声かしくみ聞くや初みくじ	神戸上 笹間 玲子
一峠越せば故里雪残る	宮内 田辺登志美
冬牡丹わらの衣でみえ隠れ	宮内 船越 裕子
佐助のつぼみ凜とし四温風	矢戸 和田 淑子
春つらら大正琴を弾いてみる	豊栄 花倉美佐子
暖冬で異変感すれば新コロナ	宮内 木村萬佐子

俳句

駄句駄句会編集室

短歌

忘れまじ長き冬路の宿り木の	宝谷 横谷 秀子
紅き椿とかすみの寮を	
雪降りて今年の稲作OKか	下石見 浅川 三郎
農家の思い天のみぞ知る	
黄金のころほのぼの福寿草	阿毘縁 木村 民子
陽春の一筆あなたに贈る	

編集後記

新型コロナウイルス感染症が拡がりを見せる中、日南中学校の卒業式が挙行されました。例年と違い、来賓や在校生の参加はなく、国歌や校歌の斉唱がないなど簡略化され、全員がマスク着用と感染対策を講じての式となりました。このような事態の中、生徒会執行部は式への参加の直談判を学校や教育委員会にしたそうです。彼らの、このような行動は、卒業する3年生との絆の深さを感じました。参加することは叶わなかったですが、教室の飾りつけを手伝うことで、在校生を代表して3年生への感謝を伝えることができたのではないのでしょうか。また、黒板にはALTのハンセカ先生が10時間かけてチョークアートを描くなど、限られた中で精一杯の送り出しがされたと思います。

連日、新型コロナウイルスの影響で暗い話題が多くなっています。そんな中でも広報にちなんでは少しでも明るい話題を提供していければと思っています。地域の中で心温まるような出来事などありましたら、是非企画課まで情報をお寄せください。

今月も一句

ウイルスに 負けてたまるか 鳥取・日南

問 役場企画課 82-11115

「手話教室のお知らせ」

日南町手話サークルでは、手話教室を開催しています。手話が初心者の方でも安心です。おしゃべりしながら、日常生活の中の簡単な手話表現を学習しています。

4月の日程

4月の学習会は未定です。

【お問い合わせ先】

石田由香里 (080030529933)  
浅野 博美 (090097341887)

「コロナ」



左手は、自分から見て「C」を表すように、指をくっつけて丸める左手に指を開いたら右手をあてて左から右に動かす  
※太陽の周りに見えるコロナを表している

「ウイルス」



目にあてた左手5指の輪の下で、人さし指と中指をのばした右手を右から左に回す  
※顕微鏡をのぞいて見えることを表している

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

